



国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

Rokumonsen Rotary Club



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R “ラビ” ラビンドラン
第2600地区ガバナー 望月 宗敬

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/

《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
《例会場》上田東急REIホテル 2F
《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 横沢 正 ●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 中澤 信敏 ●委員 柄澤 堯/鹿志村 恭彦

例会日誌

| | |
|---------------|----------------|
| 司 会 | 柄澤 堯君 |
| 開会点鐘 | 西澤 文登君 |
| 報告委員会 | |
| ・社会奉仕委員長 | 中沢利樹男君 |
| 鬼怒川義捐金のお願い | |
| 地区目標 | 200万円 1人1,000円 |
| ・プログラム委員長 | 生川秀樹君 |
| 「10-11月プログラム」 | |
| ・国際奉仕委員長 | 宮澤 広一君 |
| 米山賛助会員のご案内 | |
| プログラム | 「クラブフォーラム」 |

2千人以上という大行列だったそうです。その皆さんが上田に宿泊されたわけです。明治12年の上田町の人口は統計表によると12,689人です。一晩に15%以上も人口が増えたこととなります。それも天皇陛下御一行です。上を下への大騒ぎだったに違いありません。

上田は北国往還の宿場町でした。江戸時代に参勤交代で通行していた諸侯も数多くいました。特に加賀の前田侯の参勤は一行2千人といわれています。しかし参勤の大名の多くは上田に宿泊しませんでした。殿様のいる城下町だったからです。宿泊する時はお膝元の殿様にはそれなりの礼を尽くさなければなりません。それが面倒だったようで上田宿は昼食に使われることが多かったようです。一回だけ加賀侯が上田に宿泊されたことがあります。急に殿様の体調が悪くなったということで急ぎの知らせが本陣に知らされました。5~6時間前のことだったようです。さあ大変、町を挙げての大騒ぎ。食事の手配、宿舎の手配。てんやわんやだったということです。本陣日記か原町問屋日記に記録されているそうですが、私はまだ読んでいません。

天皇御一行の上田宿泊が知らされたのは3月末でした。一番の問題は天皇の行在所(あんざいしょ)です。どこにお泊まりいただいたらよいか町の幹部は頭をひねりました。旧本陣の柳澤太郎兵衛宅は明治2年のいわゆる「ちゃらきん騒動」で焼失して以来十分の復旧はしていなかったそうです。藩

会長挨拶

西澤 文登君



昨今フォルクスワーゲンの詐欺とも言える不祥事が話題になっております。同社は品質と環境には殊に気を配っている企業という定評があります。それだけに今回のことはまことに残念

です。同社のみならずドイツひいてはEUにも大打撃であることでしょう。やっていたことは「四つのテスト」の真逆をいくような筋の悪いことです。大反省をすべきです。

早いもので9月も終わりです。今日は明治11年9月7日のお話をいたします。明治天皇御一行が北陸巡幸の折に上田にご宿泊遊ばされました。従者まで入れてなんと





主の屋形は維新に一早く取り壊されていたようで用が足りません。本当に困りました。

当時町の小学校は本陽寺の建物を借りていました。街学校を建てる計画があり県の許可も取っていました。この際計画を前倒しして突貫工事で街学校の校舎を新築し、そこを行在所にしようという名案が出ました。県への申請がされたのが 6 月 29 日。ただちに許可が下り着工。町民こそって建設に協力したそうです。8 月 5 日には一部手直しが必要であるけれど一応竣工。猛スピードで洋館 3 階造りの立派な建物が建ちました。今の商工会議所の場所です。

明治天皇御一行は 9 月 7 日に予定通り上田に到着。天皇の乗られる馬車を始め騎馬隊、徒歩隊、上田始まって以来の大行列。町民の歓迎ぶりが目に浮かびます。新築成った洋館の 3 階で町民の歓迎に応えられる明治天皇の遠景が写真で残っています。

残念ながらこの建物は明治 31 年に原因不明の火災で焼失してしまいました。上田街学校校長の久米由太郎は責任をとって数日後割腹自殺をしてしまいます。作家久米正雄のお父さんです。上田博物館に行在所と上田街学校の両方の名が刻まれた瓦が保存されています。

天皇御一行は 9 月 8 日午前 6 時に行在所を出発。次の宿泊は長野でした。

- 4. AMU より
 - ・「うえだ多文化交流フェスタ」参加案内とボランティア募集のお知らせ
 - ・「新興女性企業家フォーラム」のお知らせ
- 5. ボーイスカウト第 5 団宮下貞夫様より
 - ・9/15 協賛金の御礼
- 6. 大正大学より
 - ・冊子「地域人 第一号」送付について

恵送

- 1. 上田東 RC 様…会報
- 2. 米山奨学会…資料
- 3. 大正大…冊子「地域人 第一号」

全会員配布物

- 1. 当クラブ会報 第 862 号
- 2. 米山記念奨学事業 豆辞典
- 3. 2014-15 年度 年次報告書
- 4. ガバナー公式訪問について

その他

- 1. 次週はガバナー補佐・補佐幹事が来訪されます。例会後、**クラブアッセンブリー**です。御都合が悪い方は代理の方の出席をお願いいたします。
- 2. ヴァイオリンコンサートのチケットの取りまとめ・販売を事務局で行っております。

幹事報告



横沢 正君

- 1. RI より
 - ・10 月ロータリーレート 1 \$ = 120 円
 - ・財団室 news 2015.9 月号
 - ・「経済と地域社会の発展月間」リソースのご案内
- 2. 米山記念奨学会より
 - ・10 月米山月間資料のご案内
 - ・ハイライトよねやま 186 号
- 3. 望月ガバナー事務所より
 - ・鬼怒川災害義捐のお願い
 - ・ロータリー財団
 - ・クラブ別寄付金明細表、寄付集計表
 - ・塩尻北 RC 事務所移転のお知らせ
 - ・長野西 RC メールアドレス変更のお知らせ

出席・ニコニコBOX報告



田中 栄一君

| | ベース | 欠席 | メイク | 出席率 |
|-----|-----|----|-----|--------|
| 本日 | 23 | 6 | - | 73.91% |
| 前々回 | 24 | 8 | 2 | 75.00% |

- 山崎博太君 秋晴朗、天高し。
- 杉山 裕君 連休中、山形の月山登ってきました。登山道は渋滞していました。
- 鹿志村恭彦君 中秋の名月きれいでした。昨日は財布を空にして月光に 30 分あてました。お金がたまりますように。
- 水野泰雄君 本日は大安より～良い日です！宝クジを買うには、最良の日です～♪ジャイアンツは～終戦です・・・。





中澤信敏君 「過ぐる日やまねこ」良かったです。あと 2 週間です。

| | |
|--------|--------|
| 笠原 一洋君 | 柄澤 堯君 |
| 宮原 宏一君 | 中沢利樹男君 |
| 西澤 尚夫君 | 西澤 文登君 |
| 生川 秀樹君 | 田中 栄一君 |
| 横沢 正君 | |

プログラム



クラブフォーラム

西澤会長発言の後、西澤尚夫君、宮原宏一君、宮澤広一君から発言がありました。宮原クラブ強化委員長からは「会員増強委員会はやる気になっている。しかし周囲のクラブは入会金を 5 万円にして来ている。当クラブも新会員を少しでも勧誘しやすくするために入会金の額を検討すべきである。」という内容のものでした。西澤会長から「以前入会金を 5 万円にするという提案が総会で出され、議決しないで立ち消えになったことがあったが、当時とは状況が違ってきている。先日の理事会でも入会金のそもそもの意義を含めて 5 万円で提案すべきであると決まっているので 10 月 13 日に総会を開き検討をお願いしたい。」との回答がありました。

会長エレクト選出の件では、西澤会長より今回に限り選考委員会を組織して選考をお願いしたいとの案が出され、選考委員には次のメンバーが指名されました。

《理事会より》

会長 西澤文登君、直前会長 杉山 裕君
副会長 北村久文君、幹事 横沢 正君
クラブ強化委員長 宮原宏一君

《理事会外から》

柄澤 堯君 西澤尚夫君

クラブフォーラムのまとめ

会長 西澤文登

六文銭 RC のクラブの在り方について 7 月からフォーラム等で皆さんと検討を重ねてきました。大変厳しいご意見もいただきました。時間不足や私の発言に多くを費やしたこともあり、全員の皆さんのご意見をいただくまでにはいきませんでした。しかしこの 3 カ月間の委員会活動を見ている

と私は皆のやる気を感じております。何とかしてクラブを存続させ、盛りたてて行こうという無言のご意思ではないかと考えております。そこでこれからはクラブを存続させるというベースに立って、さしあたっての課題にどう対処していくかということに進んでいこうと思います。

来年度はクラブ創立 20 周年です。20 周年記念をどんな形で、どんな気持ちで迎えるかということは詰まる所クラブの在り方はどうあるべきかという当初の課題につきあたると思います。記念事業をするために毎年周年積み立てをしてきています。この積立金を有効に使い、社会貢献をすべきと考えます。それにはまずヘッドを決めて記念事業実行委員会を編成する必要があります。会長エレクト選考委員会ではエレクトと 20 周年記念事業実行委員長の選出も行います。

今までのことで水に流した方がよいと思うことは忘れようではありませんか。これからやるべきことは何であるかということを中心に考えて行きましょう。今回発言の機会が無かった皆さんには例会の中でご意見を述べていただく機会を設けたいと思っております。

親睦ゴルフコンペ報告



9 月 13 日、望月東急ゴルフクラブにおいて第 2 回上田六文銭 RC 親睦コンペを開催しました。優勝 笠原一洋君、準優勝 柄澤堯君でした。10 月の開催も予定しておりますので、秋空の高原でゴルフを楽しみませんか。





真田三代豆知識

武田軍の先兵として上野吾妻に侵攻

西澤 文登

上杉謙信は長尾 景虎(かげとら)を名乗っていた永禄 2 年 (1559) に上洛して將軍足利義輝から関東管領の地位を許可されます。永禄 4 年には関東に転戦。3 月に北条氏康を攻め、次いで鎌倉に入って上杉憲政(のりまさ)から上杉氏の名跡を譲られ、鶴岡八幡宮で正式に関東管領に就任します。憲政の一字をもらい政虎と改名しています。長尾景虎改め上杉政虎(まさとら)となったわけです。まさに飛ぶ鳥を落とす勢いです。こんな謙信の攻勢に苦しんだ北条氏康(うじやす)は同盟を結んでいた武田信玄に助けを求め、信玄と謙信が真正面からぶつかったのが第 4 次川中島合戦だったのです。



岩櫃山

痛み分けの川中島を経て信玄・謙信のせめぎ合いは北条氏をからめながら上州に移っていきます。真田幸隆は信玄から上野吾妻侵攻の先兵を命じられ次々と城を落とし目覚ましい活躍をしました。六文銭の旗を掲げ、海野の流れを汲むという氏(うじ)の力も物を言ったことでしょうか。永禄 7 年 (1564) に岩下城と岩櫃(いわびつ)城を攻略、幸隆は岩櫃城の城代を命じられ、以後岩櫃城は真田氏の吾妻の本拠となります。

少しさかのぼって永禄 3 年 (1560)、桶狭間で今川義元は織田信長の奇襲の前にあっけなく敗れ、以後今川氏の勢いは急速に衰えていきます。武田信玄は今川氏と姻戚関係があり、信玄の嫡子義信は今川義元の娘を正室に迎えていました。力の衰えた今川の領土を周辺諸将が狙わないはずはありません。まず少年時代に今川の人質扱いだった徳川家康です。家康は三河岡崎城主でしたが織田信長と永禄 5 年に同盟を結び、今川領内遠江(とおとうみ)に勢力を伸ばしてきました。武田信玄も当然今川領は眼に入っています。ところが嫡子義信はこの動きに反発します。ここに武田家の内紛がおこります。まず信玄は義信の守役だった重臣の飯富(おぶ)虎昌(とらまさ)を義信に謀反を勧めたという嫌疑で処刑し、義信を東光寺に幽閉、永禄 10 年に自害に追い込みました。その妻は今川に返しています。この内紛は武田家にとってお家をゆさぶる大事件です。信玄は義信を自害させる前に団結させるために家臣達から忠誠を誓う起請文(きしょうもん)を取りつけています。これが生島足島神社に奉納され今も国の重要文化財として残る「信玄武將の起請文」です。永禄 9 年と 10 年の 2 年にわたって奉納されていますが、近年の寺島隆史氏の研究で諸将を岡城に集めて書かれたことが分かって来ました。ここに真田氏の起請文はありません。吾妻攻略で前線に張り付いていたからと見られています。永禄 10 年の起請文はこの内紛を収める意味のほかに謙信との戦いを前にして内部を固めるという意味もあったようです。

この内紛は武田家内部のみならず今川氏と姻戚関係にあった北条氏と武田氏の手切れも意味していました。今川義元の嫡子氏真(うじざね)は北条氏康の娘を娶っていました。固い結束と見られていた甲相駿三国同盟は破棄され、逆に今川・北条・上杉の同盟関係に発展し、吾妻の最前線にいる真田幸隆にとっては上杉だけでなく南の北条にも力を注がなければならないという大変厳しい立場になりました。しかしこの厳しい状況にも幸隆と嫡子信綱(のぶつな)はよく耐え吾妻を死守します。まさに一所懸命、文字通りの奮闘でした。

